

教科	特別活動	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
みんなのめあて、ぼく、わたしのめあて	3	自己の生活上の課題に気づき、自ら解決方法を意思決定することができる。	○基本的な生活習慣、学校生活のきまり、社会生活におけるルールやマナー、その意義について理解し、実践している。	○自己の問題を発見し、その解決方法について考えるとともに、理由を明確にして考えを伝えている。	○日常の生活や自己の在り方を主体的に改善しようとしている。
1年生をむかえる会	1	よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感を深め、公共の精神を養う。	○学校生活をより豊かにする集団での活動のよさを理解している。	○1年生のために、助け合ったり協力し合ったり、進んでコミュニケーションを図ったり協働したりしている。	○学級や学年を超えて、人間関係をよりよく形成していこうとしている。
学級のめあてをきめよう	1	学級での生活をよりよくするための課題を見だし、学級の一員として協力して自主的・実践的に取り組むことができる。	学級や人間関係をよりよく構築していく中で大切にすべきことや、学級の中で自己が果たしている役割などを理解している。	○学級をよりよいものにするために、自分自身や他者のよさを生かしながら活動の問題について把握し、合意形成を図って解決策を決め、それに取り組んでいる。	○学級の形成者として、多様な他者と協働して、問題を解決し、よりよい生活をつくろうとしている。
学校の行き帰り	1	事故や事件から身を守り、安全に行動することができる。	○交通安全や防犯の正しい知識を理解している。	○予測される危険から、よりよい解決策を考え、それに取り組んでいる。	○進んできまりを守り、安全に行動しようとしている。
上南の子まつり	1	地域の方や異学年との昔遊びの交流を通して、生活及び人間関係をよりよく形成することができる。	○他者と協働して昔遊びに取り組む意義や、それに取り組む上で必要となることについて理解している。	○自分自身及び自分と違う立場にある他者と、進んでコミュニケーションを図ったり協働したりしている。	○昔遊びを通して、集団への所属感や連帯感を深めようとしている。
雨の日の過ごし方	1	集団生活を行うために必要となることを理解し、行動の仕方を身に付けることができる。	○雨の日の学校のきまりや意義について理解し、実践している。	○集団生活する上での問題を把握し、合意形成を図り、それに取り組んでいる。	○集団の形成者として集団や生活上の諸問題を解決し、よりよい生活をつくろうとしている。

# 令和7年度 評価規準

学校名：江戸川区立上一色南小学校

虫歯をなくそう	1	自分の歯の健康に関心を持ち、健康上の問題を見付け、自分で判断し、健康を保持増進する態度を養う。	○歯の健康や予防の大切さについて理解している。	○歯の健康を妨げる問題について、自分の生活を振り返って考えている。	○歯の健康のために、自分の生活を主体的に改善しようとしている。
お楽しみ会を開こう	1	学級生活の充実のために、話し合い協力し合って集会に取り組むことができる。	○集会を通して、集団で取り組む楽しさや集団活動の価値を理解している。	○集団をよりよいものにするために、自分自身のよさを生かしながら集会に取り組んでいる。	○学級の形成者として、他者と協力し合ってよりよい集会にしようとしている。
楽しい夏休み	1	節度ある生活を心がけ、心身の健康を保持増進し、安全な生活態度を養うことができる。	○基本的な生活習慣や社会生活のルールやマナーについて理解している。	○自己の生活上の課題に気づき、めあてをもっている。	○自己の生活上の課題に向けて、粘り強く取り組もうとしている。
夏休みを発表会しよう	2	夏休み発表会を通して、互いのよさを見付け、仲良く生活することができる。	○クラスの間人間関係を構築していく上で大切なことを理解している。	/	○学級の間人間関係を形成していくために、互いを認め合いあたたかな人間関係を形成しようとしている。
2学期のぼく・わたし	2	自己の生活上の課題に気づき、自ら解決方法を意思決定することができる。	○基本的な生活習慣、学校生活のきまり、社会生活におけるルールやマナー、その意義について理解し、実践している。	○自己の問題を発見し、その解決方法について考えるとともに、理由を明確にして考えを伝えている。	○日常の生活や自己の在り方を主体的に改善しようとしている。
係を見直そう	2	学級をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり意思決定したりすることができる。	○係の当番活動の役割を自覚して協働することの意義を理解し、学級の一員として役割を実践している。	○学級をよりよいものにしていくために、自分自身や他者のよさを生かしながら、学級の問題を把握し、よりよい解決策を決め、それに取り組んでいる。	○学級の形成者として、他者と協働して、よりよい生活をつくろうとしている。
教室での遊びを考えよう	1	学級や学校生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合うことができる。	○計画的な話し合いの進め方を理解している。	○よりよい学級の生活づくりに向けて考え、判断し、まとめようと話し合っている。	○司会や記録の仕事、話し合いに意欲的に取り組もうとしている。

# 令和7年度 評価規準

学校名：江戸川区立上一色南小学校

見つけよう、友達の良いところ	1	学級の生活において互いのよさを見付け、仲良くしたり尊重し合ったりして生活することができる。	○他者と協働する様々な活動の意義や活動する上で必要となることを理解している。	○人間関係をよりよく形成していくために、様々な場面でお互いを認め合いながら助け合ったり協力し合ったりして、コミュニケーションを図っている。	○他者と助け合ったり協力し合ったりして、よりよい人間関係を築こうとしている。
お楽しみ会をしよう	1	学級生活の充実のために、話し合い協力し合って集会に取り組むことができる。	○集会を通して、集団で取り組む楽しさや集団活動の価値を理解している。	○集団をよりよいものにするために、自分自身のよさを生かしなが集会に取り組んでいる。	○学級の形成者として、他者と協力し合ってよりよい集会にしようとしている。
2学期のめあてを振り返ろう	1	自己の生活上の課題に気づき、自ら解決方法を意思決定することができる。	○基本的な生活習慣、学校生活のきまり、社会生活におけるルールやマナー、その意義について理解し、振り返っている。	○自己の問題を発見し、その解決方法について考えとともに、理由を明確にして考えを伝えている。	○日常の生活や自己の在り方を主体的に改善しようとしている。
2分の1成人式をしよう	4	現在及び将来にわたってよりよく生きるために、自分に合った目標を立て、自己のよさを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら主体的に行動しようとする態度を養う。	○2分の1成人式を通して、自己の役割を自覚して協働する意義を理解している。	○現在や将来の学習と自己実現とのつながりを考え、主体的に学ぶための方法や工夫などについて意思決定している。	○現在や将来に希望や目標をもって、日常の生活をよりよくしていこうとしている。
寒さに負けない体	1	病気の予防に関心を持ち、心身の健康を保持し、健康な生活を送ることができる。		○自分の生活を振り返って問題を見付け、自分で判断し処理している。	○自分の健康状態に関心を持ち、身近な健康上の問題を改善しようとしている。
学習発表会を計画しよう	2	学習した成果を発表するための課題を見だし、解決するために話し合い、意思決定することができる。	○司会や記録の仕事内容や、計画的な話し合いの進め方を理解している。	○よりよい学習発表会に向けて考え、判断し、まとめようと話し合っている。	○司会や記録の仕事、話し合いに意欲的に取り組もうとしている。
6年生を送る会に向けて	2	よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感を深め、公共の精神を養う。	○学校生活をより豊かにする集団での活動のよさを理解している。	○6年生のために、助け合ったり協力し合ったり、進んでコミュニケーションを図ったり協働したりしている。	○学級や学年を超えて、人間関係をよりよく形成していこうとしている。
委員会活動を調べよう	1	様々な集団活動に自主的に取り組もうとする態度を養う。	○学校生活をより豊かにする様々な集団での活動のよさを理解している。		○様々な集団活動に関心をもとうとしている。

# 令和7年度 評価規準

学校名：江戸川区立上一色南小学校

さよなら集会をしよう	1	学級生活の充実のために、話し合い協力し合って集会に取り組むことができる。	○集会を通して、集団で取り組む楽しさや集団活動の価値を理解している。	○集団をよりよいものにするために、自分自身のよさを生かしながら集会に取り組んでいる。	○学級の形成者として、他者と協力し合ってよりよい集会にしようとしている。
もうすぐ5年生	1	高学年として様々な集団活動に自主的に取り組む態度を養う。	○高学年として、よりよい学級や学校生活をつくる意義を理解している。	○これまでの経験を生かして、自分の役割や責任について考えている。	○高学年としての学校生活に関心を持ち、自主的に日常の生活などに取り組む意欲をもとうとしている。